謹啓　時下ますますご隆盛のこととお喜び申し上げます。

さて、私こと○月○日をもちまして○○会社を定年退職いたしました。

振り返ってみますと、入社以来○○年の長きにわたって務めさせていただ

いたことになります。好不況と、移り変わりの激しい時代に、幸いにつつ

がなく本日を迎えられましたことは、ひとえに皆様のご鞭撻とお力添えに

よるものと心より御礼申し上げます。

　まずは、略儀ながら書中をもって、ご通知かたがたご挨拶申し上げます。

敬白

○○○○年○月○日

お近くへ起こしの際はぜひお立ち寄りください。

〒○○〇―〇〇〇〇

○○県○○○○○○○○○―○―○

電話　（○○○）○○○―○○○○

○　○　太　郎